

技術広報委員会委員 殿

一般社団法人
日本グラウンドマンホール工業会
事務局 大石 直豪

第30回 技術広報委員会議事録

1. 開催日時 令和6年2月21日（水） 15時00分～17時00分
2. 開催方法 リアル・オンライン併用開催
①リアル会場
東京都千代田区二番町7-5 二番町平和ビル4階
JGMA事務局 会議室
②テレビ会議ツール「Zoom」
3. 参加者 (敬称略)
- | | |
|------|-----------------|
| 委員長 | 広 滝 隆 行 (オンライン) |
| 副委員長 | 岩 上 智 一 |
| 委 員 | 石 田 康 平 |
| 同 | 松 村 孝 (オンライン) |
| 同 | 森 本 雅 樹 |
| 同 | 畑 信 行 (代理出席) |
| 同 | 荒 木 勇 輝 |
| 同 | 鬼 頭 賢 吾 |
| 同 | 山 下 俊 哉 |
| 同 | 竹 中 史 朗 |
| 事務局 | 大 石 直 豪 |
- 合計 11名
- | | |
|-----|---------|
| 欠 席 | 松 島 誠 二 |
| 同 | 加 藤 好 広 |
| 同 | 清 水 壺 浩 |

議事経過

事務局より開催宣言および出欠状況の報告の後、広滝委員長から「元日に発生した能登半島地震の現地では断水など被災された方は苦勞されている状況にあり復旧支援作業を関係官庁、今日も業界団体等が行っているが、都市部以外での発災は備えや対応についてGM業界においても貢献できないことがないか考えることが課題と感じている。また昨年に関東、東北では豪雨被害が多発しており老朽化GMの更新など課題は山積しているため、次年度の活動計画などについても活発な議論をお願いしたい。」との挨拶があった。

その後、竹中委員より能登半島地震復旧支援活動において、会員社がGMにおける開閉操作方法の説明活動を行ったこと、災害用トイレの支援活動と現地のトイレ事情について調査視察等を行うことが共有された。

この後、審議に入った。

第1号議案：令和5年度 活動評価の共有について

広滝委員長より、議案書に基づき令和5年度の活動評価について詳細な説明があった。

続けて事務局より、認定資器材研修会の開催実績と概要について報告があった。

また、G-4規格改正に伴う、防食性能の検査要領書が下水協より送付されるとの案内があった。

その後、質問、確認等を募ったところ、以下の質問があった。

1) 防食表面処理を施した製品の表示方法はどのように行うのか。

⇒規格にあるとおり、表示の目的は一般塗装品と識別するためのもの。但し、規格改正の審議では、表示の位置も蓋表から判る方が望ましいとの意見や、また表示の方法も鋳出しがよい等の意見も出て、事業者のニーズも定まっていない状況。よって、開始にあたっては各社自主的に識別表示を行うことで進め、ご意見あった表示をシールなどで統一もしくは標準化する議論は継続して行う。

以上により、第1号議案を終えた。

第2号議案：令和6年度 活動計画の共有について

広滝委員長より、議案書に基づき令和6年度の活動計画について詳細な説明があった。

続けて事務局より、次年度の認定資器材研修会の開催概要について説明があり、東日本地区の会員へ研修会への協力要請があった。

更に当委員会の次年度予算（案）について、詳細な説明があった。

その後、質問、確認等を募ったところ特になく、事務局より3月の理事会に活動報告と併せて計画を報告することが告げられた。

以上により、第2号議案を終えた。

第3号議案：HPのアクセス状況について

事務局より、議案書に基づき詳細な報告があった。

その後、質問、意見等を募ったが特になかった

以上により、第3号議案を終えた。

その他

事務局より、令和6年度の定例委員会開催日程および工業会全体の行事日程（案）について説明があった。

続けて広滝委員長より、下水道協会から示された資料-2の防食性能検査要領については、「認定変更申請書」の記載方法など不明点も多いため、日之出水道社が下水道協会に課題認識してもらい目的で、先に申請を進めるようにしたい。（課題や修正事項は整理して会員社に共有し対応を協議する）

その後、質問、意見等を募ったが特になく、議論を終えた。

以上により、本日の議案審議のすべてを終了した。

閉会挨拶

岩上副委員長より、「今年度は活動も通常取りに戻ることができた。来年度も引き続き会員各社のご協力をお願いしたい。」と閉会の挨拶があり、本日の委員会を終えた。

併せて事務局から委員の変更がある場合は、事務局へ届出をするように案内があった。

この議事録を証するため、委員長次に記名押印する。

令和6年2月21日

一般社団法人
日本グラウンドマンホール工業会

技術広報委員会委員長 広滝 隆行

広
滝